

マキノ病院ニュース

第105号

—平成31年1月1日発行—

「デイケアセンター」を 新設いたします

マキノ病院 院長 森田 豊

新年あけましておめでとうございませう。新年にあたり、皆様に嬉しいご報告がございます。本年4月をめどに現在の理学療法室の東側に、新たに「デイケアセンター」を開設することになりました。

デイケアは、日帰りリハビリテーション（以下リハビリ）を提供する介護サービスです。脳卒中や骨折などで入院治療や入院リハビリを終えて自宅に戻られた方の機能の維持や向上に有用です。また、高齢者は日常生活で体を動かすだけでは、手足の筋肉が衰える、関節が硬くなる、体力が落ちるなど機能が低下し、要介護状態になってしまうことがあります

が、これらの予防にもデイケアが力を発揮します。

高齢者人口の多い当地にとってはデイケアは必須のサービスと考えております。当院では平成19年より火、木、土曜日の午前中に外来リハビリの時間を割り、リハビリ室でデイケアを行っています。しかし、限られた時間とスペースでは、今以上の受け入れは困難となっております。また、要介護認定を受けておられる方は、本年の4月からは外来で行っているリハビリのうち一定の時期を超えた維持期のリハビリが出来なくなり、このような患者さんの受け入れ先としても、デイケアの強化が急務と考えてお

ります。

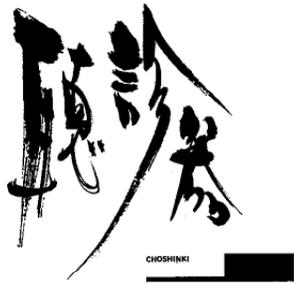
ところで、ご存知の方もおられると思いますが、リハビリ専門職には理学療法士、作業療法士、言語聴覚士があります。理学療法士（PT）は、立つ・歩く・座るといった筋肉や関節を動かす運動を通して、身体機能の回復を図ります。

作業療法士（OT）は、学習や仕事の能力を高めるために、手先を使った手芸・園芸などの活動の訓練や、入浴や食事といった動作のサポートを行います。言語聴覚士（ST）は話す、聞く、発音するといった機能を回復させるほか、嚥む、飲み込むといった、食べる機能の回復をサポートします。現在当院では理学療法士17名、作業療法士8名、言語聴覚士2名計27名のスタッフを有しております。この豊富な人

材を生かし外来リハビリはもちろん、入院においては、急性期の集中リハビリ、地域包括ケア病床の回復期リハビリ、療養病床の入院維持期リハビリに、また、訪問リハビリにおいても同様に、患者さんの病期や状態に応じて、理学療法・作業療法・言語聴覚療法を効果的に提供しております。新しい「デイケアセンター」におきまして、より多くの方を受け入れるだけでなく、各リハビリ専門職の特性を生かした質の高いデイケアを提供していく所存ですのでどうぞご期待ください。

末筆になりましたが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

ドクターコーナー



漢方薬は120種類ほどの薬草の中から数種類を混ぜ合わせてできています。10種類以上の薬草を含む漢方薬もあります。ツムラの漢方で140品目ほどあるわけですので、薬草が重複するものが数多くあります。

飲み方については、大阪府病院薬剤師会のホームページにあるように、食後などいつ服用しても効果にあまり差はありません。食前にこだわる理由はありません。忘れない

ことが大切です。ただし一部の薬は食事とのかかわりが強いので主治医とよくご相談ください。

また西洋医学では診断病名に基づいて薬を出しますが、漢方では症状による処方の基本とします。それぞれの薬草によって効き目が異なり、

と軟部組織に対しての薬と変える必要があります。

芍薬甘草湯は日本で一番よく処方される漢方薬の一つです。芍薬は急激に起こる筋肉の痛みや神経痛、胃腸炎などに効果があり、甘草は筋肉の急激な緊縮によっておこる痛

がよく効く理由でもあります。

漢方は副作用が少ないと思われていますが、そうではありません。甘草という薬草の副作用として偽性アルドステロン症があります。低カリウム血症、高血圧、浮腫、体のだるさなどを生じたときは服用を中止して主治医にご相談ください。甘草は芍薬甘草湯など148処方中109処方の漢方に含まれます。このほか醤油や菓子、タバコなどにも甘味成分として使われています。

小柴胡湯、柴苓湯、柴朴湯など多くの漢方に含まれます。

ダイオウやボタンビでは流産を誘発することがあるとされます。八味地黄丸や、大黃甘草湯などに多く含まれます。便秘で困っている妊産婦が大黃甘草湯を飲むことには注意が必要です。漢方薬の副作用はその成分がわかっているため、生じる副作用も予測がつきます。

漢方薬とうまく付き合う

整形外科 笠原 壽人

副作用もその薬草によって生じます。

骨折したら、我々はギプスを巻いて消炎鎮痛剤を出し、骨が弱ければ骨粗鬆症の薬を出します。漢方の考えでは、どこの部分の骨折かによって薬が変わり、骨に対しての薬

みを改善するとされます。この2種類の組み合わせで芍薬甘草湯をこむら返りや、腰痛、下肢痛、腹痛、寝違いの時の痛み発作などに使います。漢方薬は構成する薬草の種類が少ないほどよく効くとされ、芍薬と甘草2種類からなる芍薬甘草湯

ほかに注意すべき漢方の副作用として、麻黄による緑内障悪化や尿閉があります。麻黄も葛根湯や麻黄附子細辛湯など多くの漢方に含まれます。オウゴンによる間質性肺炎や肝機能亢進にも注意が必要です。オウゴンは

漢方には副作用があることを知り、万が一生じたときは、すぐに服用を中止し主治医に相談してください。

漢方薬は、西洋医学では改善できない症状を改善してくれることがあります。また副作用はそれほど生じるものではありません。